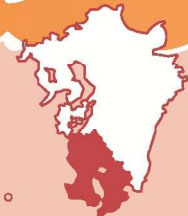


5

特色ある千葉県の産物

(1) さつまいもについて知ろう



むかしむかし400年ほど前、薩摩（今の鹿児島県）に伝わり、「さつまいも」という意味で「さつまいも」と呼ばれるようになりました。



いも神様
あおき こんよう
青木昆陽

昔、食べるものがなくて苦しい時代に、青木昆陽はこまっている人を助けようと、さつまいもを作ることになりました。その土地のひとつがいまの千葉県の幕張です。

幕張は、他の作物は育ちにくい土地でしたが、さつまいもはじょうずに育ちました。

青木昆陽は、みんなに感しゃされ「いも神様」とよばれるようになりました。

さつまいもは、命をすくってくれたたのもしい作物なんだね！



さつまいもは、冷夏やかんばつなど不順な天候でもしゅうかくできるって聞いたけど、どうして？

それはね、さつまいもの葉のつき方にひみつがあるんだ。さつまいもの葉は、弱い光ものがさないように角度をかえて光をキャッチするんだ。弱い光でもじょうずにとり入れて大きくなるんだね。だからくもりや雨が多くてもしゅうかくできるんだよ。



千葉県は、さつまいもの生産額が全国で2位なんだ！



千葉県は、惜しくも二位！

データは平成21年度「農業産出額」に基づく。